

部署名	タイトル	著者
小児科学	Cardiac involvement in Fukuyama-type congenital muscular dystrophy. Pediatrics 117(6):e1187-e1192, 2006[原著論文]	Nakanishi Toshio, Sakeuchi Masako, Tomimatsu Hirofumi, Saito Kayoko, Nakazawa Makoto, Osawa Makiko : Cardiac involvement in Fukuyama-type congenital muscular dystrophy. Pediatrics 117(6):e1187-e1192, 2006[原著論文]
小児科学	High bone turnover of type I collagen depends on fetal growth. BONE 38:249-256, 2006[原著論文]	Nakanishi Toshio, Sakeuchi Masako, Tomimatsu Hirofumi, Saito Kayoko, Nakazawa Makoto, Osawa Makiko, Noda Naoko, Mizoguchi Eriko, Osawa Mukiko : High bone turnover of type I collagen depends on fetal growth. BONE 38:249-256, 2006[原著論文]
小児科学	乳幼児・小児期の骨代謝と骨代謝関連ホルモンの検討(第6回東京女子医科大学骨・カルシウム・ホルモン代謝研究会2005.12.10). Osteoporosis Japan (日本骨粗鬆症学会雑誌) 14(2):171-171, 2006[原著論文]	中野和俊, 王榮み, 岩松利至, 大澤真木子:乳幼児・小児期の骨代謝と骨代謝関連ホルモンの検討(第6回東京女子医科大学骨・カルシウム・ホルモン代謝研究会2005.12.10). Osteoporosis Japan (日本骨粗鬆症学会雑誌) 14(2):171-171, 2006[原著論文]
小児科学	Beneficial effects of FK506 for experimental temporal lobe epilepsy. Neurosci Res 56:386-390, 2006[原著論文]	Nishimura Tsutomu : Beneficial effects of FK506 for experimental temporal lobe epilepsy. Neurosci Res 56:386-390, 2006[原著論文]
小児科学	乳児期から学童期にみられる心配のない脳波異常. 小児科 47(7):1103-1113, 2006[原著論文]	西村 敏, 小国弘哉:乳児期から学童期にみられる心配のない脳波異常. 小児科 47(7):1103-1113, 2006[原著論文]
小児科学	2. 脳波検査 B. 脳波検査の臨床応用 b. 脳波とてんかん(臨床神経生理学的検査マニュアル). 神経内科 65(Suppl.4):68-81, 2006[総説]	西村 敏, 小国弘哉:2. 脳波検査 B. 脳波検査の臨床応用 b. 脳波とてんかん(臨床神経生理学的検査マニュアル). 神経内科 65(Suppl.4):68-81, 2006[総説]
小児科学	Extremely low-dose ACTH step-up protocol for West syndrome:Maximum therapeutic effect with minimal side effects. Brain Dev 28:8-13, 2006[原著論文]	小国弘哉, 柳垣 緑, 林 北見, 今井 篤, 舟塚 真, 岸 崇之, 大澤真木子:Extremely low-dose ACTH step-up protocol for West syndrome:Maximum therapeutic effect with minimal side effects. Brain Dev 28:8-13, 2006[原著論文]
小児科学	小児医療用薬品の現状に思う 東京小児科医会報 25(1):1-1, 2006[原著論文]	大澤真木子:小児医療用薬品の現状に思う 東京小児科医会報 25(1):1-1, 2006[原著論文]
小児科学	女性医師の臨域における環境改善委員会(21世紀の小児医療の展望 -2004～2006年日本小児科学会理事会活動報告一). 日児誌 110(3):58-59, 2006[研究報告]	大澤真木子:女性医師の臨域における環境改善委員会(21世紀の小児医療の展望 -2004～2006年日本小児科学会理事会活動報告一). 日児誌 110(3):58-59, 2006[研究報告]
小児科学	小児科神経疾患治療薬の適応拡大に向けた方略(日本小児神経学会). 原生労働科学研究補助金 医薬品・医療機器等ギュラトリーサイエンス総合研究事業 小兒等の特殊患者群に対する医薬品の有効性、安全性情報の収集とそれらの情報に基づくリスク評価・管理手法に関する研究 平成17年度研究報告書 主任研究者:松田一郎:257-587, 2006[研究報告]	大澤真木子, 伊藤正利, 枝津信也, 山野匡一, 吉川秀人, 服部英司, 林 北見, 石垣栄子, 中野和俊, 平野翠子:小児科神経疾患治療薬の適応拡大に向けた方略(日本小児神経学会). 原生労働科学研究補助金 医薬品・医療機器等ギュラトリーサイエンス総合研究事業 小兒等の特殊患者群に対する医薬品の有効性、安全性情報の収集とそれらの情報に基づくリスク評価・管理手法に関する研究 平成17年度研究報告書 主任研究者:松田一郎:257-587, 2006[研究報告]
小児科学	委員長退任にあたって(委員会員会、臓と発達 38(6):480-480, 2006[研究報告])	大澤真木子:委員長退任にあたって(委員会員会、臓と発達 38(6):480-480, 2006[研究報告])
小児科学	Neurofibromatosis type I (NF-1) 小児患者の頭部MRI所見 ~unidentified bright object (UBO)に関する検討~. 小児科臨床 59(1):23-29, 2006[原著論文]	大澤真木子:Neurofibromatosis type I (NF-1) 小児患者の頭部MRI所見 ~unidentified bright object (UBO)に関する検討~. 小児科臨床 59(1):23-29, 2006[原著論文]
小児科学	絆度差違脳梗死の二次障害を生み出す要因 ~養育者のパーソナリティと子どもへの態度~. 心理臨床センター紀要 3(1):29-38, 2006[原著論文]	辻沢由布, 石浦昌子, 大澤真木子:絆度差違脳梗死の二次障害を生み出す要因 ~養育者のパーソナリティと子どもへの態度~. 心理臨床センター紀要 3(1):29-38, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	乳癌を併存した水痘性類天疱瘡の1例. 日臨外会誌 67(2):27-30, 2006[症例報告]	青山圭, 鹿尾孝子, 大地哲也, 亀岡信悟:乳癌を併存した水痘性類天疱瘡の1例. 日臨外会誌 67(2):27-30, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	子宮頸癌術後乳頭転移の1例. 乳癌の臨床 21(1):66-71, 2006[症例報告]	青山圭, 鹿尾孝子, 大地哲也, 亀岡信悟:子宮頸癌術後乳頭転移の1例. 乳癌の臨床 21(1):66-71, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	【器械吻合・縫合法のコツとPitfall】自動縫合器・吻合器の種類と特徴. 消化器外科 29(3):273-287, 2006[総説]	荒武裕樹, 小川真平, 亀岡信悟:【器械吻合・縫合法のコツとPitfall】自動縫合器・吻合器の種類と特徴. 消化器外科 29(3):273-287, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	The Follow-up and Recurrence of T1 Colorectal Cancer. International Surgery 91:12-16, 2006[原著論文]	Bambu Yoshiko, Michi Itabashi, Tomochiro Hirono, Shimpei Ogawa, Akiyoshi Sashimo, Noriyasu Shirotani, Shingo Kameoka : The Follow-up and Recurrence of T1 Colorectal Cancer. International Surgery 91:12-16, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	逆行性腸重積によるS状結腸腫瘍の1例. 日本消化器外科学会 39(3):412-416, 2006[症例報告]	寺崎嘉子, 中野清也, 富松裕明, 亀岡信悟:逆行性腸重積によるS状結腸腫瘍の1例. 日本消化器外科学会 39(3):412-416, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	経皮内視鏡的腎膿瘍開設術による腎壁の壞死性筋膜炎の1例. 東京女子医科大学雑誌 76(3):128-131, 2006[症例報告]	陳尚輝, 藤田寛一, 成田徹, 河 習豊, 亀岡信悟:経皮内視鏡的腎膿瘍開設術による腎壁の壞死性筋膜炎の1例. 東京女子医科大学雑誌 76(3):128-131, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	イマチニブで完全奏功した空腸gastrointestinal stromal tumor肝転移の1例. 日本臨床外科学会雑誌 67(4):807-810, 2006[症例報告]	陳尚輝, 藤田寛一, 成田徹, 河 習豊, 亀岡信悟:イマチニブで完全奏功した空腸gastrointestinal stromal tumor肝転移の1例. 日本臨床外科学会雑誌 67(4):807-810, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	Von Recklinghausen病に空洞多発GISTを合併した1例. 日本臨床外科学会雑誌 67(7):1596-1599, 2006[症例報告]	陳尚輝, 藤田寛一, 成田徹, 河 習豊, 亀岡信悟:Von Recklinghausen病に空洞多発GISTを合併した1例. 日本臨床外科学会雑誌 67(7):1596-1599, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	MRI拡散強調画像が有用であったS状結腸癌術後骨盤内再発の1例. 日本大腸肛門病学会雑誌 59(3):120-123, 2006[症例報告]	橋本拓造, 板橋道朗, 前山剛一, 玉木雅子, 神戸知光, 菊田亮行, 亀岡信悟:MRI拡散強調画像が有用であったS状結腸癌術後骨盤内再発の1例. 日本大腸肛門病学会雑誌 59(3):120-123, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	肝臓癌を疑った胃癌肝転移の1例. 東京女子医科大学雑誌 76(4):173-177, 2006[症例報告]	橋本拓造, 前山剛一, 濱下明良, 菊田亮行, 小林楨雄, 亀岡信悟:肝臓癌を疑った胃癌肝転移の1例. 東京女子医科大学雑誌 76(4):173-177, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	在宅医療に向けて症状緩和を目的に行った手術の検討. 痢と化学療法 33(Suppl.1):291-292, 2006[原著論文]	平井栄一, 城谷典貴, 三橋 牧, 涙下明良, 亀岡信悟:在宅医療に向けて症状緩和を目的に行った手術の検討. 痢と化学療法 33(Suppl.1):291-292, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	終末期がん患者に対する在宅栄養管理. 緩和医療学 8(4):379-384, 2006[総説]	平井栄一, 城谷典貴, 亀岡信悟:終末期がん患者に対する在宅栄養管理. 緩和医療学 8(4):379-384, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	巨大な胆囊腺筋症を合併した胆・胆管合流異常の1例. 臨牀と研究 83(5):731-734, 2006[症例報告]	平井栄一, 町田道治, 牛田進一郎, 戸田央, 亀岡信悟:巨大な胆囊腺筋症を合併した胆・胆管合流異常の1例. 臨牀と研究 83(5):731-734, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	腹門側創切除外術 Billroth II(B-II)法再建後の合併症、QOLについての検討. 臨牀と研究 83(5):727-730[原著論文]	・腹門側創切除外術 Billroth II(B-II)法再建後の合併症、QOLについての検討. 臨牀と研究 83(5):727-730[原著論文]
第二外科学(一般外科)	第二外科学(一般外科) 慢性大腸炎におけるSSI(Surgical Site Infection)の現状. 日本外科感染症学会雑誌 3(2):161-165, 2006[原著論文]	板橋道朗, 岸谷典貴:慢性大腸炎におけるSSI(Surgical Site Infection)の現状. 日本外科感染症学会雑誌 3(2):161-165, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	小腸大巣切除外(結腸症候群)の排便の変化と対応一下痢一消化器外科NURSING 11(8):776-779, 2006[総説]	小腸大巣切除外(結腸症候群)の排便の変化と対応一下痢一消化器外科NURSING 11(8):776-779, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	4. 大腸癌(結腸癌・直腸癌) (外科領域におけるPETの意義と臨床応用. 外科 68(6):641-646, 2006[総説]	板橋道朗, 多田祐輔, 亀岡信悟:4. 大腸癌(結腸癌・直腸癌) (外科領域におけるPETの意義と臨床応用. 外科 68(6):641-646, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	高齢者手術との問題点. 医事新報(4294):61-67, 2006[総説]	亀岡信悟, 小川真平:高齢者手術との問題点. 医事新報(4294):61-67, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	第二外科学(一般外科) 乳管内視鏡に対する乳管内視鏡分類(Mammary Ductoscopic Classification of Intraductal Breast Tumors). 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):430-434, 2006[原著論文]	Kami Takako, Yamaguchi Masako, Ochi Tetsuya, Aoyama Kei, Kameoka Shingo:乳管内視鏡に対する乳管内視鏡分類(Mammary Ductoscopic Classification of Intraductal Breast Tumors). 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):430-434, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	乳房温存手術における超音波を用いた乳管切除範囲診断の意義(Significance of the Ultrasonic Diagnosis for the Decision of the Appropriate Extent of Resection in Breast Conserving Surgery). 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):394-399, 2006[原著論文]	Kami Takako, Yamaguchi Masako, Ochi Tetsuya, Aoyama Kei, Kameoka Shingo:乳房温存手術における超音波を用いた乳管切除範囲診断の意義(Significance of the Ultrasonic Diagnosis for the Decision of the Appropriate Extent of Resection in Breast Conserving Surgery). 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):394-399, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	SERMの乳癌への影響 THE BONE 20(1):47-50, 2006[総説]	神尾ちづ, 亀岡信悟:SERMの乳癌への影響 THE BONE 20(1):47-50, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	Assessment of lymph node micrometastasis in early gastric cancer in relation to sentinel nodes. Gastric Cancer 9(3):197-202, 2006[原著論文]	Miyake Kunitomo, Seshima Akiyoshi, Kameoka Shingo:Assessment of lymph node micrometastasis in early gastric cancer in relation to sentinel nodes. Gastric Cancer 9(3):197-202, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	Pathological Assessment of the Contribution of Helicobacter pylori Infection to Perforated Duodenal Ulcer. 東京女大誌 76(10-11合併):417-429, 2006[原著論文]	Nakada Takuro, Suzuki Tadashi, Kobayashi Makio, Kameoka Shingo:Pathological Assessment of the Contribution of Helicobacter pylori Infection to Perforated Duodenal Ulcer. 東京女大誌 76(10-11合併):417-429, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	早期直腸癌の局所切除外術 演習の再考. 外科治療 95(1):8-14, 2006[総説]	小川真平, 亀岡信悟:早期直腸癌の局所切除外術 演習の再考. 外科治療 95(1):8-14, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	栄養投与ルートの工夫と進歩】経皮経食道胃管挿入術(PTEG)の開発とその効果. 栄養-評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]	大石英人, 城谷典貴, 亀岡信悟:栄養投与ルートの工夫と進歩】経皮経食道胃管挿入術(PTEG)の開発とその効果. 栄養-評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際】PEG施行不能例に対して. 臨床消化器内科 21(11):1547-1553, 2006[総説]	大石英人, 城谷典貴, 亀岡信悟:経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際】PEG施行不能例に対して. 臨床消化器内科 21(11):1547-1553, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	消化器疾患 State of arts 消化管(食道・胃・腸)】治療法をめぐる最近の進歩 栄養管理 経管経腸栄養の新しい選択肢(PEG, PTEG). 医学のあゆみ別冊(Vol.3):423-426, 2006[総説]	大石英人, 亀岡信悟:消化器疾患 State of arts 消化管(食道・胃・腸)】治療法をめぐる最近の進歩 栄養管理 経管経腸栄養の新しい選択肢(PEG, PTEG). 医学のあゆみ別冊(Vol.3):423-426, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	PTBG:安全で侵襲性の頭部食道造設術(卷頭ヒッセイ focus on). 消化器外科NURSING 11(6):539-539, 2006[総説]	大石英人:PTBG:安全で侵襲性の頭部食道造設術(卷頭ヒッセイ focus on). 消化器外科NURSING 11(6):539-539, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	10.PEG施行不能例に対して(特集<経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際>). 臨床消化器内科 11(12):1547-1553, 2006[総説]	大石英人, 城谷典貴, 亀岡信悟:10.PEG施行不能例に対して(特集<経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際>). 臨床消化器内科 11(12):1547-1553, 2006[総説]

部署名	タイトル	著者
第二外科学(一般外科)	経皮経食道胃管挿入術(PEG)の開発とその効果(特集;栄養投与ルートの工夫と進歩)。栄養評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]	大石英人, 城谷典保, 亀岡信悟:8.経皮経食道胃管挿入術(PEG)の開発とその効果(特集;栄養投与ルートの工夫と進歩)。栄養評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	絶頂管置換(先天性胆道拡張症), 小児内科 38(suppl):422-423, 2006[総説]	世川 修:絶頂管置換(先天性胆道拡張症), 小児内科 38(suppl):422-423, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	先天性食道閉鎖症根治手術, 外科 68(12):1422-1427, 2006[総説]	世川 修, 亀岡 信悟:先天性食道閉鎖症根治手術, 外科 68(12):1422-1427, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	重症心身障害者の食道逆流, 腹下障害, 呪食障害, 小児科診療 69(suppl):799-802, 2006[総説]	世川 修:重症心身障害者の食道逆流, 腹下障害, 呪食障害, 小児科診療 69(suppl):799-802, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	胃癌腹膜播種の治療(腫瘍の外科ー最近の諸問題). 外科 68(13):1718-1724, 2006[原著論文]	柳下明良, 荒武寿樹, 曾我直弘, 三宅邦智, 橋本拓造, 松尾信吾, 金子由紀, 旗澤知一郎, 小川真平, 板橋道朗, 亀岡信悟:胃癌腹膜播種の治療(腫瘍の外科ー最近の諸問題). 外科 68(13):1718-1724, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	絶脈静-経腸栄養(ブランニング)とその実践》在宅栄養療法(home parenteral nutrition:HPN)(Medicina(0025-7699)43巻5号 Page830-832(2006.05.43(5):830-832, 2006[総説]	城谷典保:絶脈静-経腸栄養(ブランニング)とその実践》在宅栄養療法(home parenteral nutrition:HPN)(Medicina(0025-7699)43巻5号 Page830-832(2006.05.43(5):830-832, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	【第一線医師・研修医・コメディカルのための新・輸液ガイド すぐ役立つ手技・手法のすべて】実地診療で必要な栄養輸液の基礎知識と手技 在宅中心静脈栄養法の実際, Medical Practice(0910-1551)23巻臨増 Page172-177(2006.04) 23巻臨増 Page172-177, 2006[総説]	城谷典保, 亀岡信悟:【第一線医師・研修医・コメディカルのための新・輸液ガイド すぐ役立つ手技・手法のすべて】実地診療で必要な栄養輸液の基礎知識と手技 在宅中心静脈栄養法の実際, Medical Practice(0910-1551)23巻臨増 Page172-177(2006.04) 23巻臨増 Page172-177, 2006[総説]
第二外科学(一般外科)	喉下障害に対する外科的治療, 呼吸器科 10(3):212-219, 2005[総説]	曾我直弘, 城谷典保, 喉下障害に対する外科的治療, 呼吸器科 10(3):212-219, 2005[総説]
第二外科学(一般外科)	大腸の神経節神経腫の1例, 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):239-242, 2006[症例報告]	曾我直弘, 平井栄一, 荒武寿樹, 柳下明良, 亀岡信悟:大腸の神経節神経腫の1例, 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):239-242, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	肛門周囲膿瘍より発症し直疝に併発したFournier's gangreneの1例, 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):234-238, 2006[症例報告]	肛門周囲膿瘍より発症し直疝に併発したFournier's gangreneの1例, 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):234-238, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	Kugel法による巨大嵌頓直腸ヘルニアの治療経験, 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):230-233, 2006[症例報告]	曾山鋼一, 橋本拓造, 亀岡信悟:Kugel法による巨大嵌頓直腸ヘルニアの治療経験, 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):230-233, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	頗然したPress through packageが核となった直腸真物体による肛門出血の1例, 日本大腸肛門病学会雑誌 59(2):76-80, 2006[症例報告]	曾山鋼一, 神戸知充, 玉木雅子, 橋本拓造:頗然したPress through packageが核となった直腸真物体による肛門出血の1例, 日本大腸肛門病学会雑誌 59(2):76-80, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	Indication and Benefit of Pelvic Sidewall Dissection for Rectal Cancer, Dis Colon Rectum 49(11):1663-1672, 2006[原著論文]	Sugihara Kenichi, Kobayashi Hirotochi, Kata Tomoyuki, Mori Takeo, Mochizuki Hidetaka, Kameoka Shingo, Shirozu Kazuo, Muto Tatsuchiro:Indication and Benefit of Pelvic Sidewall Dissection for Rectal Cancer, Dis Colon Rectum 49(11):1663-1672, 2006[原著論文]
第二外科学(一般外科)	腸重積を契機に発見された肺管炎脛様気脳症の1例, 日本臨床外科学会雑誌 67(6):1333-1337, 2006[症例報告]	玉木雅子, 曽山鋼一, 橋本拓造, 神戸知充, 亀岡信悟:腸重積を契機に発見された肺管炎脛様気脳症の1例, 日本臨床外科学会雑誌 67(6):1333-1337, 2006[症例報告]
第二外科学(一般外科)	研修医マニュアル I 術前・術後に必要な処置, 消化器外科 29(4):485-469, 2006[総説]	番場嘉子, 板橋道朗, 亀岡信悟:研修医マニュアル I 術前・術後に必要な処置, 消化器外科 29(4):485-469, 2006[総説]
整形外科学	乳孔を併存した水瘤性類天疱瘡の1例, 月齢外会誌 67(2):27-30, 2006[症例報告]	背山圭, 神尾孝子, 地代哲也: 亀尾信悟:乳孔を併存した水瘤性類天疱瘡の1例, 月齢外会誌 67(2):27-30, 2006[症例報告]
整形外科学	子宮頸新術後乳頭転移の1例, 乳癌の臨床 21(1):66-71, 2006[症例報告]	背山圭, 神尾孝子, 大地哲也: 亀尾信悟:子宮頸新術後乳頭転移の1例, 乳癌の臨床 21(1):66-71, 2006[症例報告]
整形外科学	【器械吻合・縫合法のコツとPitfall】自動綻合器・吻合器の種類と特徴, 消化器外科 29(3):273-287, 2006[総説]	荒武寿樹, 小川真平, 亀岡信悟:【器械吻合・縫合法のコツとPitfall】自動綻合器・吻合器の種類と特徴, 消化器外科 29(3):273-287, 2006[総説]
整形外科学	The Follow-up and Recurrence of T1 Colorectal Cancer, International Surgery 91:12-16, 2006[原著論文]	Bambu Yoshiko, Michio Itahashi, Tomoichiro Hirose, Shimpei Ogawa, Akiyoshi Sashima, Noriyasu Shiratori, Shingo Kameoka: The Follow-up and Recurrence of T1 Colorectal Cancer, International Surgery 91:12-16, 2006[原著論文]
整形外科学	逆行性腸重積したS状結腸肥厚症の1例, 日本消化器外科学会 39(3):412-416, 2006[症例報告]	番場嘉子, 中野清也, 萩松裕男, 亀岡信悟:逆行性腸重積したS状結腸肥厚症の1例, 日本消化器外科学会 39(3):412-416, 2006[症例報告]
整形外科学	経皮内視鏡的骨膜増殖術による腹壁の壊死性筋膜炎の1例, 東京女子医科大学雑誌 76(3):128-131, 2006[症例報告]	陝尚顯, 藤田亮一: 丹波洋介, 沢田亮一, 須田順, 亀岡信悟:経皮内視鏡的骨膜増殖術による腹壁の壊死性筋膜炎の1例, 東京女子医科大学雑誌 76(3):128-131, 2006[症例報告]
整形外科学	イマチニーピで完全奏功した空腸gastrointestinal stromal tumor肝転移の1例, 日本臨床外科学会雑誌 67(4):807-810, 2006[症例報告]	陝尚顯, 藤田亮一, 成田徹, 沢田亮一, 亀岡信悟:イマチニーピで完全奏功した空腸gastrointestinal stromal tumor肝転移の1例, 日本臨床外科学会雑誌 67(4):807-810, 2006[症例報告]
整形外科学	Von Recklinghausen病に空腸多発GISTを合併した1例, 日本臨床外科学会雑誌 67(7):1596-1599, 2006[症例報告]	陝尚顯, 田中亮一, 成田徹, 沢田亮一, 亀岡信悟:Von Recklinghausen病に空腸多発GISTを合併した1例, 日本臨床外科学会雑誌 67(7):1596-1599, 2006[症例報告]
整形外科学	MRI拡散強調画像が有用であったS状結腸癌術後骨盤内再発の1例, 日本大腸肛門病学会雑誌 59(3):120-123, 2006[症例報告]	橋本拓造, 板橋道朗, 曽山鋼一, 玉木雅子, 神戸知充, 梁田亮行, 亀岡信悟:MRI拡散強調画像が有用であったS状結腸癌術後骨盤内再発の1例, 日本大腸肛門病学会雑誌 59(3):120-123, 2006[症例報告]
整形外科学	肝臓癌を疑った胃癌肝転移の1例, 東京女子医科大学雑誌 76(4):173-177, 2006[症例報告]	橋本拓造, 曽山鋼一, 柳下明良, 菅田亮行, 小林柄純, 亀岡信悟:肝臓癌を疑った胃癌肝転移の1例, 東京女子医科大学雑誌 76(4):173-177, 2006[症例報告]
整形外科学	在宅医療に向けて症状緩和を目的に行った手術の検討, 痢と化学療法 33(Suppl.I):291-292, 2006[原著論文]	平井栄一, 城谷典保, 三橋 敦, 柳下明良, 亀岡信悟:在宅医療に向けて症状緩和を目的に行った手術の検討, 痢と化学療法 33(Suppl.I):291-292, 2006[原著論文]
整形外科学	終末期がん患者に対する在宅栄養管理, 緩和医療学 8(4):379-384, 2006[総説]	平井栄一, 城谷典保, 亀岡信悟:終末期がん患者に対する在宅栄養管理, 緩和医療学 8(4):379-384, 2006[総説]
整形外科学	巨大な胆囊腺筋症を合併した脾・胆管合流異常の1例, 臨牀と研究 83(5):731-734, 2006[症例報告]	平井栄一, 町田浩道, 牛田進一郎, 戸田央, 亀岡信悟:巨大な胆囊腺筋症を合併した脾・胆管合流異常の1例, 臨牀と研究 83(5):731-734, 2006[症例報告]
整形外科学	幽門側管切除術 Billroth I(B-I)法再建後の合併症,QOLについての検討, 臨牀と研究 83(5):727-730[原著論文]	幽門側管切除術 Billroth I(B-I)法再建後の合併症,QOLについての検討, 臨牀と研究 83(5):727-730[原著論文]
整形外科学	潰瘍性大腸炎におけるSSI(Surgical Site Infection)の現状, 日本外科感染症学会雑誌 3(2):161-165, 2006[原著論文]	板橋道朗, 吉田昌也, 末永きよみ, 畠場嘉子, 竹木香織, 山田曉郎, 渡辺知一郎, 小川真平, 亀岡信悟:潰瘍性大腸炎におけるSSI(Surgical Site Infection)の現状, 日本外科感染症学会雑誌 3(2):161-165, 2006[原著論文]
整形外科学	小腸大動脈切除後(短腸症候群)の排便の変化と対応一下痢一 消化器外科 NURSINHG 11(8):776-779, 2006[総説]	板橋道朗, 城谷典保:小腸大動脈切除後(短腸症候群)の排便の変化と対応一下痢一 消化器外科 NURSINHG 11(8):776-779, 2006[総説]
整形外科学	4. 大腸癌(結腸癌, 直腸癌) (外科領域におけるPETの意義と臨床応用, 外科 68(6):641-646, 2006[総説])	板橋道朗, 多田祐輔, 亀岡信悟:4. 大腸癌(結腸癌, 直腸癌) (外科領域におけるPETの意義と臨床応用, 外科 68(6):641-646, 2006[総説])
整形外科学	高齢者手術との問題点, 医界新報(4294):61-67, 2006[総説]	小川真平, 高齢者手術とその問題点, 医界新報(4294):61-67, 2006[総説]
整形外科学	乳管内癌に対する乳管内視鏡分類(Mammary Ductoscopic Classification of Intraductal Breast Tumors), 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):430-434, 2006[原著論文]	Kanno Takako, Yamaguchi Masako, Ochi Tetsuya, Aoyama Kei, Kameoka Shingo:乳管内腫瘍に対する乳管内視鏡分類(Mammary Ductoscopic Classification of Intraductal Breast Tumors), 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):430-434, 2006[原著論文]
整形外科学	乳房温存手術における超音波を用いた乳腺切除範囲診断の意義(Significance of the Ultrasonic Diagnosis for the Decision of the Appropriate Extent of Resection in Breast Conserving Surgery), 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):394-399, 2006[原著論文]	Kanno Takako, Yamaguchi Masako, Ochi Tetsuya, Aoyama Kei, Kameoka Shingo:乳房温存手術における超音波を用いた乳腺切除範囲診断の意義(Significance of the Ultrasonic Diagnosis for the Decision of the Appropriate Extent of Resection in Breast Conserving Surgery), 東京女子医科大学雑誌 76(10-11):394-399, 2006[原著論文]
整形外科学	SERMの乳癌への影響, THE BONE 20(1):47-50, 2006[総説]	神尾孝子, 亀岡信悟:SERMの乳癌への影響, THE BONE 20(1):47-50, 2006[総説]
整形外科学	Assessment of lymph node micrometastasis in early gastric cancer in relation to sentinel nodes, Gastric Cancer 9(3):197-202, 2006[原著論文]	Miyake Kunitomo, Seshimo Akio, Kameoka Shingo:Assessment of lymph node micrometastasis in early gastric cancer in relation to sentinel nodes, Gastric Cancer 9(3):197-202, 2006[原著論文]
整形外科学	Pathological Assessment of the Contribution of Helicobacter pylori Infection to Perforated Duodenal Ulcer, 東京医大誌 76(10-11合併):417-429, 2006[原著論文]	Nakada Takuro, Suzuki Tadashi, Kobayashi Makio, Kameoka Shingo:Pathological Assessment of the Contribution of Helicobacter pylori Infection to Perforated Duodenal Ulcer, 東京医大誌 76(10-11合併):417-429, 2006[原著論文]
整形外科学	早期直腸癌の局所切除術 適応の再考, 外科治療 95(1):8-14, 2006[総説]	小川真平, 亀岡信悟:早期直腸癌の局所切除術 適応の再考, 外科治療 95(1):8-14, 2006[総説]
整形外科学	栄養投与ルートの工夫と進歩】経皮経食道胃管挿入術(PEG)の開発とその効果, 栄養・評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]	大石英人, 城谷典保, 亀岡信悟:栄養投与ルートの工夫と進歩】経皮経食道胃管挿入術(PEG)の開発とその効果, 栄養・評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]
整形外科学	経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際】PEG施行不能例に対して, 臨床消化器内科 21(11):1547-1553, 2006[総説]	大石英人, 城谷典保, 亀岡信悟:経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際】PEG施行不能例に対して, 臨床消化器内科 21(11):1547-1553, 2006[総説]
整形外科学	消化器疾患 State of arts 消化管(食道・胃・腸)】治療法をめぐる最近の進歩 栄養管理 経管経腸栄養の新しい選択肢(PEG,PTEG), 医学のあゆみ 別冊(Vol.3):423-426, 2006[総説]	大石英人, 亀岡信悟:消化器疾患 State of arts 消化管(食道・胃・腸)】治療法をめぐる最近の進歩 栄養管理 経管経腸栄養の新しい選択肢(PEG,PTEG), 医学のあゆみ 別冊(Vol.3):423-426, 2006[総説]
整形外科学	PTEG-安全で低侵襲な頸部食道瘻(首頭エッセイ focus on), 消化器外科学 NURSING 11(6):539-539, 2006[総説]	大石英人:PEG-安全で低侵襲な頸部食道瘻(首頭エッセイ focus on), 消化器外科学 NURSING 11(6):539-539, 2006[総説]
整形外科学	10.PEG施行不能例に対して(特集<経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際>), 臨床消化器内科 11(12):1547-1553, 2006[総説]	大石英人, 城谷典保, 亀岡信悟:10.PEG施行不能例に対して(特集<経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)の実際>), 臨床消化器内科 11(12):1547-1553, 2006[総説]

部署名	タイトル	著者
整形外科学	3.経皮経食胃管挿入術(PEG)の開発とその効果(特集:栄養投与ルートの工夫と進歩). 栄養評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]	大石英人, 城谷典保, 鬼岡信悟:3.経皮経食胃管挿入術(PEG)の開発とその効果(特集:栄養投与ルートの工夫と進歩). 栄養評価と治療 23(5):454-457, 2006[総説]
整形外科学	縫合管重瞼(先天性眼道拡張症). 小児内科 38(suppl):422-423, 2006[総説]	世川 修:縫合管重瞼(先天性眼道拡張症). 小児内科 38(suppl):422-423, 2006[総説]
整形外科学	先天性食道閉鎖症根治手術. 外科 68(12):1422-1427, 2006[総説]	世川 修:先天性食道閉鎖症根治手術. 外科 68(12):1422-1427, 2006[総説]
整形外科学	重症心身障害児の胃食道逆流. 腹下障害・慢食障害. 小児科診療 69(suppl):799-802, 2006[総説]	世川 修:重症心身障害児の胃食道逆流. 腹下障害・慢食障害. 小児科診療 69(suppl):799-802, 2006[総説]
整形外科学	胃癌腹腔播種の治療(胃癌の外科ー最近の諸問題). 外科 68(13):1718-1724, 2006[原著論文]	城谷典保:重症心身障害児の胃食道逆流. 腹下障害・慢食障害. 小児科診療 69(suppl):799-802, 2006[総説]
整形外科学	経静脈・経腸栄養 プランニングとその実践】在宅栄養療法 在宅静脈栄養法(home parenteral nutrition:HPN). Medicina(0025-7699)43巻5号 Page830-832(2006.05.43(5):830-832, 2006[総説]	城谷典保:経静脈・経腸栄養 プランニングとその実践】在宅栄養療法 在宅静脈栄養法(home parenteral nutrition:HPN). Medicina(0025-7699)43巻5号 Page830-832(2006.05.43(5):830-832, 2006[総説]
整形外科学	【第一線医師・研修医・コメディカルのための新・輸液ガイド すぐ役立つ手技・手法のすべて】実地診療で必要な栄養輸液の基礎知識と手技 在宅中心静脈栄養法の実際. Medical Practice(0910-1551)23巻臨増 Page172-177(2006.04.23(臨増):172-177, 2006[総説]	城谷典保, 鬼岡信悟:【第一線医師・研修医・コメディカルのための新・輸液ガイド すぐ役立つ手技・手法のすべて】実地診療で必要な栄養輸液の基礎知識と手技 在宅中心静脈栄養法の実際. Medical Practice(0910-1551)23巻臨増 Page172-177(2006.04.23(臨増):172-177, 2006[総説]
整形外科学	難下嚥嚥にに対する外科的治療. 呼吸器科 10(3):212-219, 2006[総説]	曾我直弘, 平井栄一, 荒武寿樹, 涩下良明, 鬼岡信悟:難下嚥嚥にに対する外科的治療. 呼吸器科 10(3):212-219, 2006[総説]
整形外科学	大腸の神経節神経腫の1例. 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):239-242, 2006[症例報告]	曾我直弘, 平井栄一, 荒武寿樹, 涩下良明, 鬼岡信悟:大腸の神経節神経腫の1例. 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):239-242, 2006[症例報告]
整形外科学	肛門周囲膿瘍より発症し直疝に併発したFournier's gangreneの1例. 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):234-238, 2006[症例報告]	曾我直弘, 平井栄一, 荒武寿樹, 涩下良明, 鬼岡信悟:肛門周囲膿瘍より発症し直疝に併発したFournier's gangreneの1例. 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):234-238, 2006[症例報告]
整形外科学	Kugel法による巨大低張性直疝ヘルニアの治療経験. 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):230-233, 2006[症例報告]	曾山鋼一, 橋本拓造, 鬼岡信悟:Kugel法による巨大低張性直疝ヘルニアの治療経験. 東京女子医科大学雑誌 76(5~6):230-233, 2006[症例報告]
整形外科学	頗懲したPress through packageが核となった直腸異物による肛門出血の1例. 日本大腸肛門病学会雑誌 59(2):76-80, 2006[症例報告]	曾山鋼一, 神戸知充, 玉木雅子, 橋本拓造:頗懲したPress through packageが核となった直腸異物による肛門出血の1例. 日本大腸肛門病学会雑誌 59(2):76-80, 2006[症例報告]
整形外科学	Indication and Benefit of Pelvic Sidewall Dissection for Rectal Cancer. Dis Colon Rectum 49(11):1663-1672, 2006[原著論文]	Sugihara Konichiro, Kobayashi Hirotochi, Kata Tatsuyuki, Mori Takeo, Mochizuki Hidetaka, Kameoka Shinya, Shirouzu Kazuo, Muto Tsutsuhiro: Indication and Benefit of Pelvic Sidewall Dissection for Rectal Cancer. Dis Colon Rectum 49(11):1663-1672, 2006[原著論文]
整形外科学	腸重積を契機に発見された腸管壁膜様気脛症の1例. 日本臨床外科学会雑誌 67(6):1333-1337, 2006[症例報告]	玉木雅子, 曽山鋼一, 橋本拓造, 鬼岡信悟:腸重積を契機に発見された腸管壁膜様気脛症の1例. 日本臨床外科学会雑誌 67(6):1333-1337, 2006[症例報告]
整形外科学	研修医マニュアル I 術前・術後に必要な処置. 消化器外科 29(4):485-469, 2006[総説]	番場新子, 佐々木清司, 研修医マニュアル I 術前・術後に必要な処置. 消化器外科 29(4):485-469, 2006[総説]
形成外科学	Effect of interferon-alpha-2b on porcine mesenchymal stem cells. 64: 1214-20, 2006. J Oral Maxillofac Surg 64:1214-1220, 2006[原著論文]	Abukawa Harutugu, Leonard B. Kaban, William B. Torode Shinichi, Joseph P. Vacanti, Maria Troulis: Effect of interferon-alpha-2b on porcine mesenchymal stem cells. 64: 1214-20, 2006. J Oral Maxillofac Surg 64:1214-1220, 2006[原著論文]
形成外科学	重傷熱傷患者の重年度評価方法-Burn Critical Score(仮称)の検討(第1報)-. 热傷 32(3):123-131, 2006[原著論文]	東盛亮光, 佐沢弘明, 清畑 淳盛, 菊池 雄二, 西野 哲弘:重傷熱傷患者の重年度評価方法-Burn Critical Score(仮称)の検討(第1報)-. 热傷 32(3):123-131, 2006[原著論文]
形成外科学	特集／長期経過観察からみた小児熱傷の初期治療 同種皮膚移植が奏功した小児広範囲熱傷の治療経験. 形成外科 49(8):877-888, 2006[症例報告]	仲沢弘明, 野崎幹弘:特集／長期経過観察からみた小児熱傷の初期治療 同種皮膚移植が奏功した小児広範囲熱傷の治療経験. 形成外科 49(8):877-888, 2006[症例報告]
形成外科学	Treatment of Angiofibroma of Tuberous Sclerosis Using Cultured Epithelial Autografts. Annals of Plastic Surgery 57(4):415-417, 2006[原著論文]	Hori Keijiro, SOEIJIMA KAZUTAKA, NOZAKI MOTOHIRO, Sakurai Hiroyuki, Takeuchi Masaki, Iwasaka Susumu, Kono Taro, Honda Takashi, Isago Tsukasa: Treatment of Angiofibroma of Tuberous Sclerosis Using Cultured Epithelial Autografts. Annals of Plastic Surgery 57(4):415-417, 2006[原著論文]
形成外科学	Ambulatory anesthesia for laser treatment in children. Surgery Today 36(9):765-768, 2006[原著論文]	Isago Tsukasa, Motohira Nozaki, Kikuchi Yuji, Honda Takeshi, Hiroaki Nakazawa: Ambulatory anesthesia for laser treatment in children. Surgery Today 36(9):765-768, 2006[原著論文]
形成外科学	Ambulatory anesthesia for laser treatment in children. Surgery Today 36(9):765-768, 2006[原著論文]	Isago Tsukasa, Motohira Nozaki, Kikuchi Yuji, Honda Takeshi, Hiroaki Nakazawa: Ambulatory anesthesia for laser treatment in children. Surgery Today 36(9):765-768, 2006[原著論文]
形成外科学	深達性創傷に対する陰圧創閉鎖法. 医学のあゆみ 218(11):984-985, 2006[総説]	井砂 司, 佐々木健司:深達性創傷に対する陰圧創閉鎖法. 医学のあゆみ 218(11):984-985, 2006[総説]
形成外科学	熱傷の病態生理とアセスメントおよびケアのポイント. こどもケア 1(1):91-97, 2006[総説]	井砂 司, 佐々木健司:熱傷の病態生理とアセスメントおよびケアのポイント. こどもケア 1(1):91-97, 2006[総説]
形成外科学	深達性創傷に対する除圧創閉鎖法. 医学のあゆみ 218(11):984-985, 2006[総説]	井砂 司, 佐々木健司:深達性創傷に対する除圧創閉鎖法. 医学のあゆみ 218(11):984-985, 2006[総説]
形成外科学	熱傷の病態生理とアセスメントおよびケアのポイント. こどもケア 1(1):91-97, 2006[総説]	井砂 司, 佐々木健司:熱傷の病態生理とアセスメントおよびケアのポイント. こどもケア 1(1):91-97, 2006[総説]
形成外科学	小死腔充填のための筋膜脂肪弁を伴った遊離前腕皮弁移植術. 埼玉県医学会雑誌 41(3):259-263, 2006[原著論文]	塙村 勉, 本田隆司, 西島 渾, 卵木次郎, 桜井裕之, 野崎幹弘:小死腔充填のための筋膜脂肪弁を伴った遊離前腕皮弁移植術. 埼玉県医学会雑誌 41(3):259-263, 2006[原著論文]
形成外科学	新生儿病性昏睡を併発した高齢者熱傷の1剖検例. 热傷 32(2):73-80, 2006[症例報告]	森鶴康彦, 佐々木健司, 岩島一孝, 野崎幹弘:新生儿病性昏睡を併発した高齢者熱傷の1剖検例. 热傷 32(2):73-80, 2006[症例報告]
形成外科学	Evaluation of fluence and pulse-duration on purpuric threshold using a variable-pulse pulsed-dye laser in the treatment of port wine stains.. J Dermatology. 33:473-476, 2006[原著論文]	Kono Taro, Sakurai Hiroyuki, Takeuchi Masaki, Yamaki Takashi, Soejima Kazutaka, Frederick Groff, Nozaki Motohiro: Evaluation of fluence and pulse-duration on purpuric threshold using a variable-pulse pulsed-dye laser in the treatment of port wine stains.. J Dermatology. 33:473-476, 2006[原著論文]
形成外科学	Q-switched Ruby vs. Long-pulsed Dye Laser delivered with compression for treatment of facial lentigines in Asians. Laser Surg Med 38:94-97, 2006[原著論文]	Kono Taro, Chan Henry, Anderson Rox: Q-switched Ruby vs. Long-pulsed Dye Laser delivered with compression for treatment of facial lentigines in Asians. Laser Surg Med 38:94-97, 2006[原著論文]
形成外科学	Comparison study of a traditional pulsed dye laser versus a long-pulsed dye laser in the treatment of early childhood hemangiomas. Laser Surg Med 38:112-115, 2006[原著論文]	Kono Taro, Sakurai Hiroyuki, Takeuchi Masaki, Yamaki Takashi, Soejima Kazutaka, Nozaki Motohiro: Comparison study of a traditional pulsed dye laser versus a long-pulsed dye laser in the treatment of early childhood hemangiomas. Laser Surg Med 38:112-115, 2006[原著論文]
形成外科学	Pulsed Dye Laser Treatment of Port Wine Stains.. Ann Plast Surg. 56(4):460-463, 2006[総説]	Kono Taro, Sakurai Hiroyuki, Frederick Groff: Pulsed Dye Laser Treatment of Port Wine Stains.. Ann Plast Surg. 56(4):460-463, 2006[総説]
形成外科学	美容を含めたニキビ治療. ざ瘡病痕の治療. Visual Dermatology 5(2):146-147, 2006[原著論文]	河野太郎, 野崎幹弘:美容を含めたニキビ治療. ざ瘡病痕の治療. Visual Dermatology 5(2):146-147, 2006[原著論文]
形成外科学	日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:フランクセルレーザーによるskin rejuvenation. MB Derma 118:153-156, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:フランクセルレーザーによるskin rejuvenation. MB Derma 118:153-156, 2006[総説]
形成外科学	日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:皮膚病変(尋常血管腫・単純性血管腫・毛細血管拡張症)の診断と治療戦略. MB Derma 118:153-156, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:皮膚病変(尋常血管腫・単純性血管腫・毛細血管拡張症)の診断と治療戦略. MB Derma 118:153-156, 2006[総説]
形成外科学	日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:血管病変(尋常血管腫・単純性血管腫・毛細血管拡張症)の診断と治療戦略. MB Derma 118:82-85, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:血管病変(尋常血管腫・単純性血管腫・毛細血管拡張症)の診断と治療戦略. MB Derma 118:82-85, 2006[総説]
形成外科学	日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:色素レーザー. MB Derma 118:122-126, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:日常診療における美容皮膚科・美容皮膚外科のこつ-私はこうしている-:色素レーザー. MB Derma 118:122-126, 2006[総説]
形成外科学	実験レーザー治療マニュアル: 血管病変にはどんなレーザーがいいですか. MB Derma 115:23-26, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:実験レーザー治療マニュアル: 血管病変にはどんなレーザーがいいですか. MB Derma 115:23-26, 2006[総説]
形成外科学	血管-その病変と治療-:尋常血管腫. PEPPARS 9:18-21, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:血管-その病変と治療-:尋常血管腫. PEPPARS 9:18-21, 2006[総説]
形成外科学	皮膚のレーザー治療のコツ:単純性血管腫. PEPPARS 7:1-4, 2006[総説]	河野太郎, 野崎幹弘:皮膚のレーザー治療のコツ:単純性血管腫. PEPPARS 7:1-4, 2006[総説]
形成外科学	Vitamin E attenuates acute lung injury in sheep with burn and smoke inhalation injury. Redox Rep 11(2):61-70, 2006[原著論文]	Morita Naoko, Shimoda Katsumi, Full nameで記入してください, Full nameで記入してください, Full nameで記入してください: Vitamin E attenuates acute lung injury in sheep with burn and smoke inhalation injury. Redox Rep 11(2):61-70, 2006[原著論文]
形成外科学	Aerosolized alpha-tocopherol ameliorates acute lung injury following combined burn and smoke inhalation injury in sheep. Shock 25(3):277-282, 2006[原著論文]	Morita Naoko, Shimoda Katsumi, Full nameで記入してください, Full nameで記入してください, Full nameで記入してください: Aerosolized alpha-tocopherol ameliorates acute lung injury following combined burn and smoke inhalation injury in sheep. Shock 25(3):277-282, 2006[原著論文]